

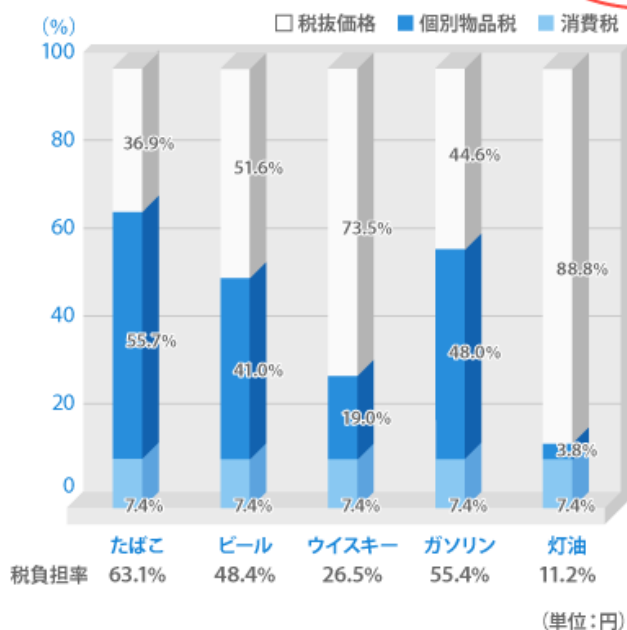
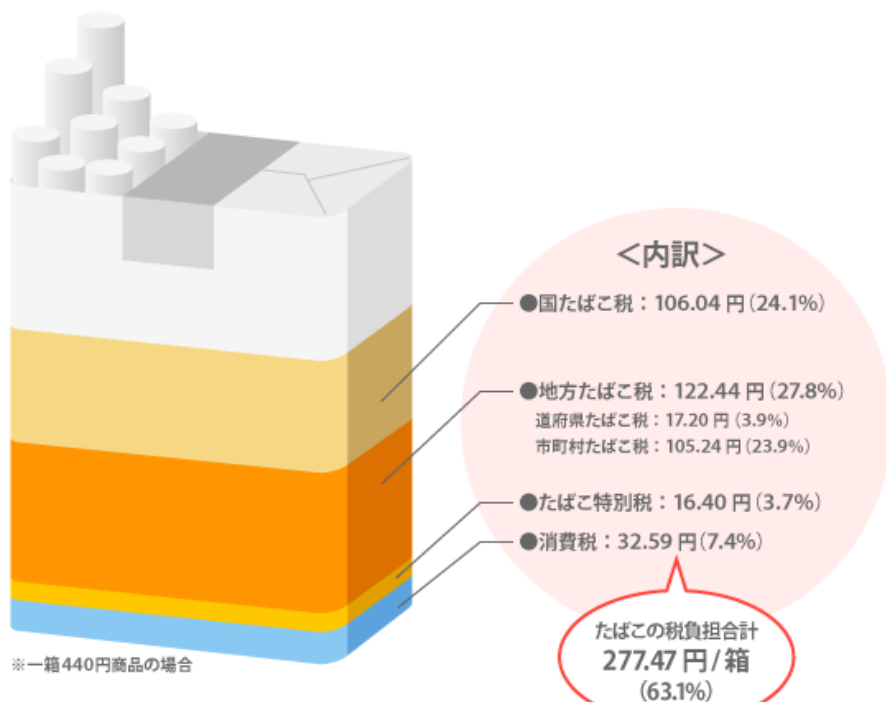
週刊 タバコの正体

前回紹介したアンケート結果によると「タバコの値段は高い」と思っている人が86%もいましたが、タバコっていくらするか知っていますか。

現在、ほとんどのタバコは1箱20本入りで440円前後です。コンビニなどで販売しているお弁当と同じぐらいなのですが、下の図を見てください。じつは、440円のうち277.47円が税金なのです。通常

の商品には8%の消費税がかかりますが、タバコには、それ以外に「国たばこ税」「地方たばこ税」「たばこ特別税」という3つの税金が含まれていて、その合計は本体価格を上回っているのです。

ちなみに、左下のグラフを見てください。タバコ以外にも税金が課せられている商品がありますが、タバコの税率がダントツです。どうしてこんなに高いのかは別の機会に紹介しますが、とにかく「こんなに高くても、タバコは売れている」のです。



品名	価格 (円)
たばこ	440
ビール	1,128
ウイスキー	1,360
ガソリン	118
灯油	1,342

出典：総務省統計局小売物価統計調査2016年平均 (東京都区部)

(注1) たばこ：メビウス (20本入り/箱)
(注2) ビール：缶入り (350ml×6缶)
(注3) ウイスキー：瓶入り (700ml)
(注4) ガソリン：レギュラー (1L)
(注5) 灯油：缶入り (18L)

JT たばこ税の仕組みサイトから

その大きな理由は、ニコチン依存症になってしまった喫煙者にとっては「高くても買う」しかないからでしょう。見方を変えれば、ニコチン依存症の人がいる限りタバコの値段が高くても売れ続けるとも言えるのです。

皆さん、この事をどう思いますか。

「こんなに税金を払うなら、タバコに手を出さんとこ」と思う人もいれば、「なんか、ずるい税金の取り方」と感じる人もいるかも知れませんね。

タバコはその煙が有害なだけではなく、商品としても特異な存在です。

産業デザイン科 奥田 恭久